

EU 研究修了証プログラム -大学院生対象 Certificate プログラム

※2016 年度に規定が改定されました。2015 年度以前の既登録者にも 2016 年度以降は新規定が適用されます。

Certificate 取得要件の詳細については、「[Graduate Certificate in European Union Studies 規則](#)」を参照してください。ここでは、その規則に基づいて、概要を説明します。

Certificate を取得するためには、以下の 4 つの条件を充たす必要があります。

1. EUIJ 関西事務局において、Certificate プログラムへの登録を行うこと。
2. 「EU 科目」の(a)共通科目群から少なくとも 1 科目、残る 3 つの科目群(b-d)から少なくとも 8 単位を修得すること。
3. EU に関する研究論文を作成し、合格すること。
4. 大学院博士課程前期課程に所属する学生であること。(2014.4.1 改正による)

1. Certificate プログラムへの登録

Certificate の取得を目指す大学院生は、必ず、所属大学 EUIJ 関西事務局において、Certificate プログラムに登録してください。登録するための条件は、「その学期において、EU 科目から、少なくとも 1 科目に履修登録していること」です。

また、大学院博士課程後期課程に所属する学生も登録し、EU 科目を履修することはできますが、Certificate の取得はできません。

2. 「EU 科目」からの履修

EUIJ 関西参加三大学は、充実した EU 研究カリキュラムを提供しています。その一覧は、EUIJ 関西 HP の「[大学院開講科目リスト](#)」を参照してください。

これらの科目は、(a)から(d)までの 4 つの科目群に分かれています。Certificate を取得するためには、(a)共通科目群から少なくとも 1 科目、残る 3 つの科目群(b-d)から少なくとも 8 単位を修得する必要があります。

「EU 科目」は、参加三大学の全てにおいて開講され、どの大学で開講される講義も履修することができます。各 EU 科目の単位が自身の卒業要件単位に算入されるかについては、事前に所属大学の教務担当係等に問い合わせてください。

3. EU に関する研究論文

研究論文およびコロキアムの詳細については、EUIJ 関西 HP の「[プログラム概要](#)」のページで確認できます。

EU 研究の総仕上げとして、社会科学(法学・政治学・経済学・経営学など)の観点から EU に関する問題を論じる研究論文を作成します。

要求される分量・水準は修士論文よりもやや軽いものを想定しています。もちろん、EU を主題として修士論文を作成する場合、その修士論文を Certificate 取得に必要な「研究論文」として提出することも可能です。なお、論文は、日本語(20,000 - 40,000 字程度)・英語・フランス語・ドイツ語(7,000 - 14,000 ワード程度)のいずれかで作成することになります。

優秀論文を執筆した学生には、「EU 研究コロキウム」に参加する機会が与えられます。これは、EUIJ 関西運営委員等の審査団の前で、研究成果を英語・フランス語・ドイツ語のいずれかで発表し、討論する、というものです。コロキウムに参加した学生には、しかるべき賞が与えられます。なお、コロキウムは 3 月修了者のみ対象です。

※ EU 公用語の学習

EU の特徴の一つは、多言語主義です。EU の公式文書は、24 の公用語で作成され、また、EU に関するさまざまな資料、報道、学術論文なども、ヨーロッパの各言語で発表されます。このような資料を読み、加盟国の政治・経済、社会・文化などをより深く理解するために、英語だけでなく、フランス語、ドイツ語など他の EU 公用語を学ぶことを推奨します。